

# WING NEWS



Honda **FLYING CLUB**  
Honda **FLYING SCHOOL**

224

2013  
AUG.

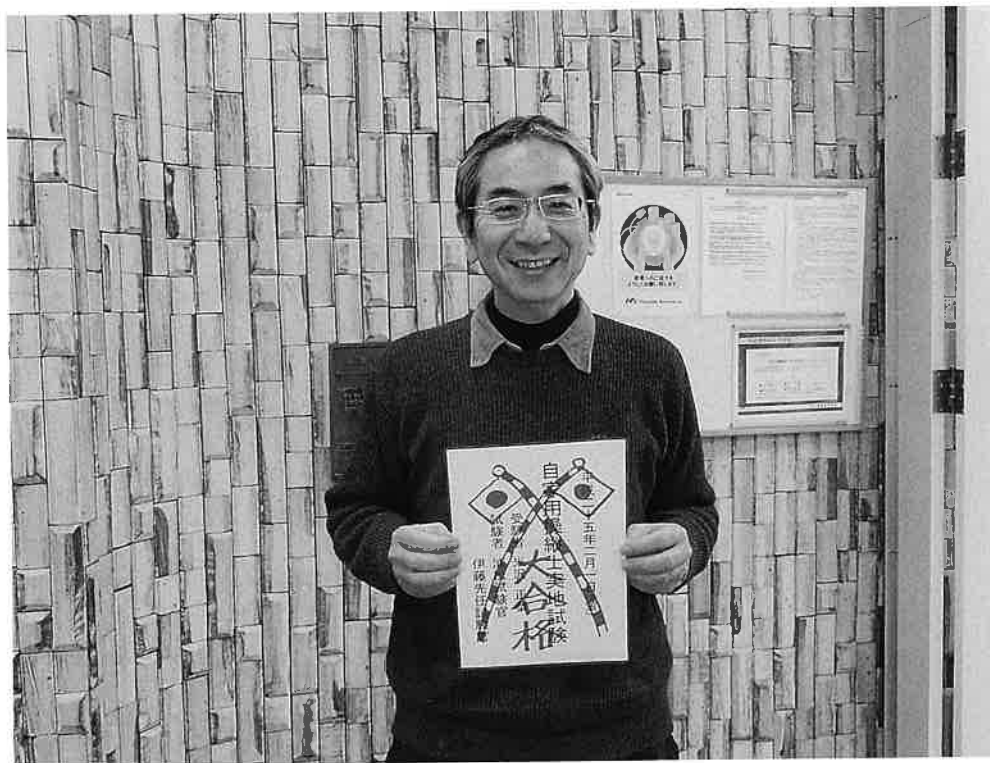
## ●実地試験合格（自家用操縦士）

訓練から1年余り、概ねシラバス通りの順調な進捗でした。お仕事の都合から、一般に受験生の嫌がる月初めの受験と成りましたが、受験に際しても試験官に全く臆することなく、持てる知識・技量を普段通りに発揮されて、当然の事の様に見事合格されました。

今後のご予定は伺っていませんが、時々には飛行されて技量の保持に努めて頂ければと思います。おめでとうございます。お疲れ様でした。

渋谷教官

No.10129 米澤 正泰 様  
平成 25 年 2 月 1 日 JA32HA



## 【私が学んだ事】

振り返ると長いようで短い1年2ヵ月でした。ふとしたきっかけで書店で見つけた、“あなたもパイロットになれる”という本を手にして本田航空にお世話になろうと決めたのは約1年半前でした。入学手続きを済ませ、身体検査、無線の免許、学科試験をすべて事前に取得して臨んだファーストフライトは2011年の12月。当初は教官の言う通りシラバスを熟せば良いと思っていましたが、ソロフライト前になって大変苦労しました。また、AWの中間審査前でも同様に大変苦労しました。教訓は教えて頂くのは最初の数回で、その後は指摘を受けたところをもう一度復習し、次回のフライトで改善出来るように能動的に飛行練習に臨むことが大切だという事です。座学も大変役に立ちました。第一段階の座学は聞いている時はもう一つ実感がわかず頭で理解していただけでしたが、この時メモした教官の言葉、飛行操作のタイミング、注意点をトレーニングマニュアルに記載しておいたのが、後になって大変役立ちました。特に低空域空中操作では風の読み方、左右ターン時の高度変化、バンクの取り方を詳細に教えて頂いたメモが大変参考になりました。2段階以降の座学も教科書のみならず、教官が取りまとめられら独自の資料も大変わかりやすく、実地試験口実対策では、過去の実地試験例のレビューと合わせて大変役に立ちました。

結果として、マニュアル通り進める事が良いのですが、なぜマニュアルにそのような操作が記載され、練習するかの原理・原則を自分なりに理解する事が大事でした。私の担当教官は常に私にその事を意識させていただき指導をしていただきました。また、習うよりも慣れる、自主性を持って練習に臨むことが大切です。私の場合、AW中間審査後から徐々に自主性が持てるようになり、大島270km実施前からは常に自主的に練習に臨んだ事で大変スムーズに実地試験まで歩む事が出来ました。今までの14ヵ月間は月平均5.6回のフライト、実地試験を含むフライト時間110時間で実地試験合格となりました。

この様にスムーズに自家用飛行機操縦免許の取得に至ったのも、教官の熱意ある指導はもとより、日々安全にフライト出来るように機体整備を行っていただいた本田航空の整備士のみなさん、練習スケジュールや空港の安全な運営を管理していただいた運航管理の皆様があつての事だと思います。皆様方のご協力に心より感謝申し上げます。今後もホンダフライングクラブに参加し飛行技術の研鑽に勤めて参ります。

追伸：本田航空の立地は関東甲信越飛行練習区域内にあり、結果として他のスクールより練習時間・コストの短縮になる事が分かりました。

皆様のご協力大変有難う御座いました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

米澤 正泰

## ●実地試験合格（自家用操縦士）

200 時間を超える訓練お疲れ様でした。

天候上から日を分けた 2 回の受験となりましたが、持ち前のキャラクターを発揮されつつ最後まで乗り切りました。

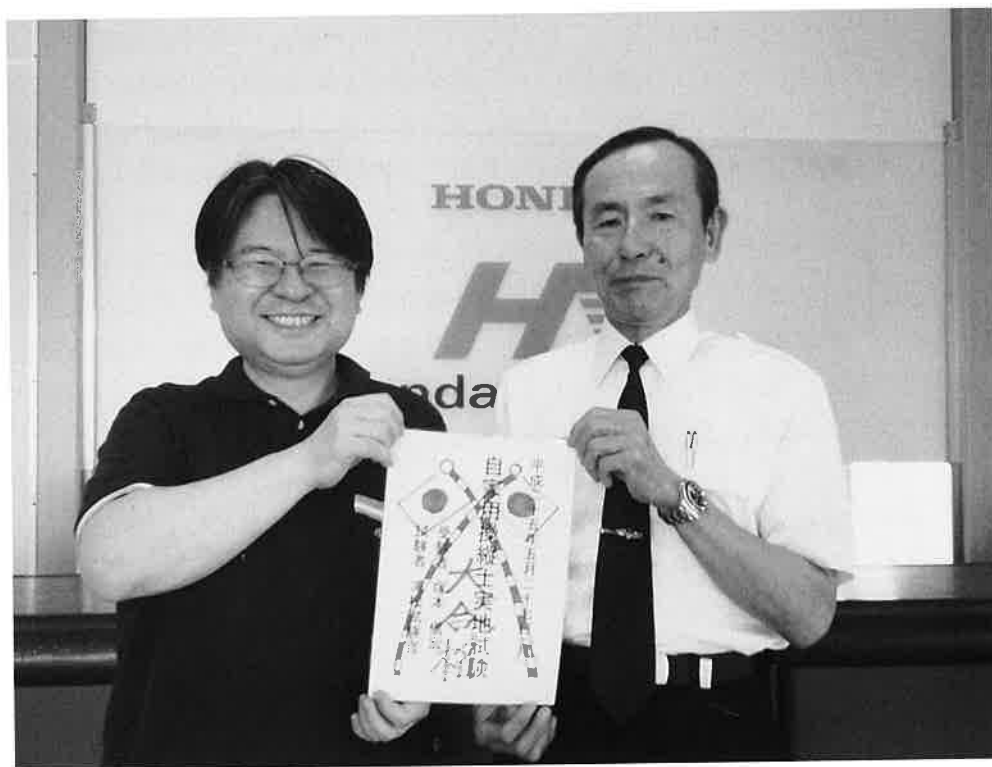
口述は完璧で「◎」、AWK は気配りで「○」、航法は下見の成果で「○」、講評では「上空で良く頭が回っていました。」とのお褒めの言葉を頂いて「◎」でした。

これからは横に口うるさい教官は居ませんので、自主性を持って安全な飛行を楽しんで下さい。

合格おめでとうございます。着陸はもう少し練習しましょうネ。

渋谷教官

No.5803 塚本 信宏 様  
平成 25 年 5 月 27 日 JA31HA



## ●実地試験合格（自家用操縦士）

諸事の困難も、ヤング・パワーと先輩期等のご支援・ご協力によって無事に乗り切り、見事に合格を果たしました。

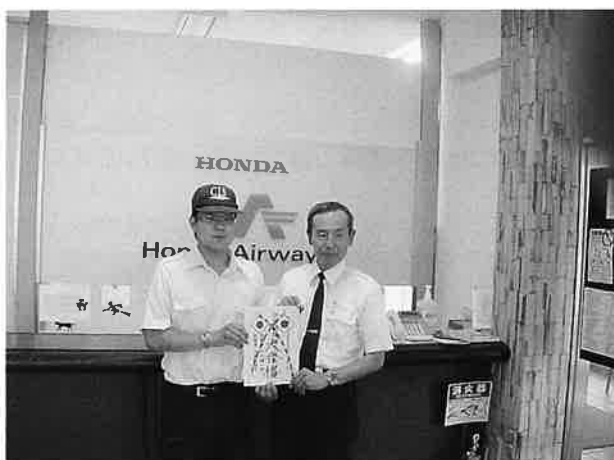
特に口述試験においては、試験官も降参する程の出来栄でした。

この経験を今後の学生生活と人生に生かさせて頂ければと思います。

合格おめでとう！良かったネ。

渋谷教官

No.10179 竹内龍一郎様  
平成 25 年 7 月 11 日 JA32HA



## ●ファーストソロ

ハードなお仕事との両立で、ご苦労もあったと思いますが、聡明さと熱意によって概ねシラバスとおりに進捗し、宇宙飛行士担当教官の審査を受けてファースト・ソロに出ました。

これは、まだまだ長いパイロット人生の一里塚。

今後も引き続き熱意と努力を持って、ご自分の夢を叶えて下さい。

オメデトウ御座います。

渋谷教官



No.10145 太田 敦人様  
平成 25 年 6 月 22 日 JA33HA

# 平成 25 年度ホンダフライングクラブ ホンダフライングクラブ定期総会レポート

4月21日(日)ホンダフライングクラブの定期総会が開催されました。

前年度の収支決算報告に続き、本年度の事業計画、執行予算を審議していただいたところ提案内容を全会一致にて可決承認いただきました。

本年度は、前年度主力事業として掲げたクラブ大会、ジュニアウイングス、シニアフライトにプラスして26年4月1日より施行される「特定操縦技能審査対策の講習会」を年数回開催することと致しました。

総会の後は、日本航空機操縦士協会主催の「国空乗第2007号通達に係わる安全講習会」を同じ会場で開催しました。

参加された皆様には長時間にわたる審議、講習大変お疲れ様でした。

クラブ事務局 鳥居



議案を説明する  
阿波副会長

## 表彰者の皆様

安井さん	飛行経験 40 年
植竹さん	飛行経験 25 年
新妻さん	飛行経験 20 年
阿波さん	飛行経験 20 年
河合さん	飛行時間 900 時間
阿波さん	飛行時間 500 時間
青木さん	飛行時間 500 時間



おめでとうございます。

# 特定操縦技能審査講習会

クラブ事務局 鳥居

7月13日(土) 本田航空食堂においてホンダフライングクラブ主催の特定操縦技能審査に関する講習会が開催されました。

当日は30名の会員が参加し、皆様の関心の高さがうかがえました。

講師は特定操縦技能審査の審査員でもある操縦教官の伊藤が担当致しました。

## 講習会では

1. 審査を受審するために必要な書類の入手方法
2. 審査の流れ、当日に必要な書類の再確認
3. 「知識の確認(口述審査)」内容の説明
  - ・ 出発前の確認事項 気象情報、航空情報、整備状況、重量・重心等
  - ・ 航空機事項等
4. 「飛行技能の確認」内容の説明
5. 質疑応答

このような内容で講習を進めていきました。

受講後に参加された方に今回の講習会の内容についてお聞きしたところ、皆様「良くわかり、自分が復習しなければならない箇所が良く把握できた。」との事で大変好評でした。

クラブでは来年3月末までにもう1回か2回同様な講習会を開催していく予定です。

今回参加できなかった会員の方は是非次回の講習会にご参加お願い致します。

## 講習会風景

長時間の講習  
お疲れ様でした。



# 今年もまたクラブ大会の時期になりました！ 今年第41回本田宗一郎杯争奪飛行競技大会です!!

クラブ大会担当理事 河合、新妻

**大会日程：9月29日（日）（予備日10月6日）、朝8：00 受付開始**

クラブ員の皆様、今年は早い梅雨明けでしたが、フライトを楽しまれていますでしょうか。

さて、今年もクラブ大会の時期がやってまいりました。例年どおりノーマル、270° スポット、ノーフラップの飛形点、接地点の合計点を競います。

毎年、練習を重ねた方が好成績をおさめられています。

今年もしっかり準備訓練をお願いします！！

参加される方は準備の都合上、本田航空受付に事前登録（電話可）をお願いします。

たくさんのクラブ員の皆様のご参加をお待ちいたしております。



上位入賞者には豪華副賞も  
ご用意しております。

お楽しみに！！



※カセットボンベは別売りです。



# ジュニアウイングス In 川島町 11月16日(土)開催決定!! 応援団を募集します

ジュニアウイングス担当理事 阿波孝一

ホンダフライングクラブの地域社会への貢献事業として実施しているジュニアウイングスも累計で1000名を超える未来のパイロットを育ててきました。

各地で“未来のパイロット”を育てるため、一人でも多くの子ども達に空の楽しみを知って貰い、また空への入り口を提供する為、実機C172Sのグラスコックピットに座って貰い、実際に操縦桿を握り動かし、そして各計器の説明をクラブ員から受け勉強してもらいました。

今年度も地元川島町教育委員会生涯学習課のご協力の下、下記の日程で開催致します。

**開催日時：2013年11月16日（土） Am9：00～Pm2：00**

開催場所：ホンダエアポート

参加児童：川島町地域こども教室“伊草っ子クラブ”、“八ッ保っ子クラブ”のメンバー約60名。

当日の“ジュニアウイングス”のお手伝いをお願い致します。

是非参加して“未来のパイロットさん”達に指導してあげてください。

お手伝いをして下さる方はホンダフライングクラブの理事さん、若しくは事務局までご連絡下さい。宜しくお願い致します。

## 【昨年の開催風景】



大勢のクラブ員のご参加・ご協力をお願い致します。

## 訓練を終えて・・・

皆様はじめまして。眞々田孝明と申します。

私は、本田航空乗員養成課程で事業用操縦士、計器飛行証明を取得し、2013年7月、  
運航乗務員訓練生としてANAウイングス株式会社に入社いたしました。

誠に恐縮ですが、紙面をお借りして、皆様にお礼を申し上げるとともにこれまでの経緯  
をお話しさせていただきたいと思います。

私は、大学卒業後、会社員を7年間勤めた後にアメリカの訓練校と本田航空で訓練を行  
い、就職に必要なライセンスを取得しました。

私は、実家が鉄工所だったこともあり、幼い頃から機械に親しみがあり、動くもの全般  
に興味がありました。しかし、飛行機を見る機会はほとんどなく遠い存在で、家族での旅  
行は車で出かけることが多かったこともあり、車に一番興味がありました。

機械への興味から、大学では機械工学を学びました。専門的な勉強が楽しく、また教職  
課程や体育会スキー部の活動もあったため、充実した学生生活でした。大学4年の春が近  
づき、大学院に進むか就職するかを迷っていた頃、大学の先生から自動車メーカーを受け  
ないかと声がかかり、自動車メーカーに入社しました。開発部門での仕事はレベルが高く、  
大変でしたが本当に勉強になりましたし、会社生活を通して多くの大切な仲間ができまし  
た。

一方で、人生における自己実現を考えたとき、本当にやりたいことはなんだったのだろ  
うと考えるようになり、私の頭から離れなかったのがエアラインパイロットという職業で  
した。私は旅行が好きで、特に遠くに移動することが好きで、移動そのものが旅行の本質  
であるし大きな意味を持つと考えています。機械としての飛行機も好きですが、乗る人の  
人生のドラマを運ぶ姿と、それを高い専門性と人間性で支えるパイロットという仕事に強  
い魅力を感じたのです。飛行機が遠い存在から、憧れへと変わり、その気持ちはどんど  
ん膨らみ、実現したい夢へとなっていました。

しかし、自社養成や航空大学校を受験できる歳ではありませんでした。航空関係の本や

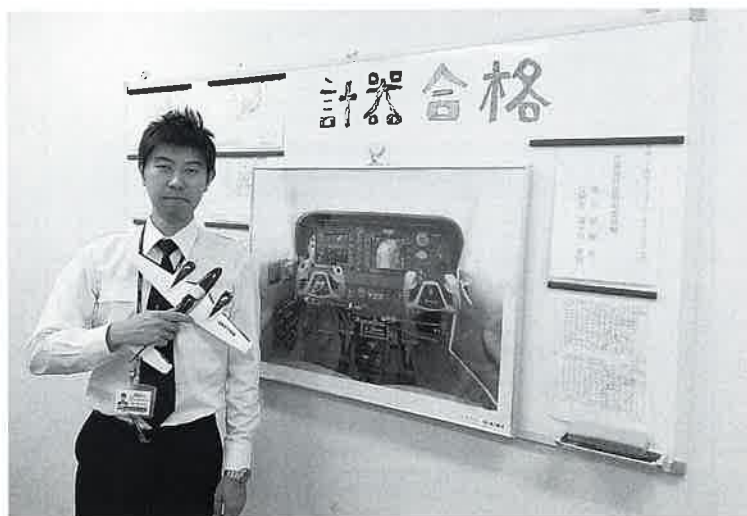
インターネットで調べると、自費訓練で資格を取りエアラインに進める道があることを知りました。情報収集をさらに進め、貯蓄計画、英語の勉強、学科試験の勉強などからはじめました。貯蓄や自分の年齢を考慮し、2年前の2011年に退職を決断しました。30歳のときでした。

ところが、上司に退職理由を説明したところ、リスクの多い道に進むことを心配してくださり、まずは会社に籍を置いたまま訓練を始めろと言ってくれたのです。訓練を始めて3か月が過ぎ、やはり夢を追いたいという思いを伝え、退職しました。身を切る思いの決断でしたが、沢山の方々が応援の言葉をくれました。

訓練を通して、教官やスタッフ、訓練仲間、そして航空界でご活躍されている先輩方との素晴らしい出会いに恵まれ、決して出来の良くない私ですが無事に訓練を終え、幸運にもエアラインパイロットへの切符を手にすることができました。訓練では、これまでの社会経験とはまた違う壁にも直面しましたが、熱心なご指導の下、自分を変えることでなんとか越えることができました。

このスタートラインに立つまで、遠回りになってしまいましたが、これまでの多くの出会いが私を成長させてくれました。遠回りしたことで、航空の発展に貢献できることもあると信じて、この先も進んでいきたいと考えています。

私に関わってくださったすべての方にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。  
これからもご指導ご支援よろしく願いいたします。



# 伊豆大島では、観光特派員を募集中です。

## 観光特派員のメリット

- ・島内公共施設の利用料金が 50%OFF
- ・土産物店、観光タクシー、レンタカー、レンタサイクルなどの歓迎協力店の各種サービス など

## 観光特派員になるには

- ・FAX、メール、郵送で申込書を大島町観光商工課へ送るだけ。  
島外の方なら、どなたでもお申込み可能です。

申込書はクラブルームに置いてあります。

ナビゲーションで大島に行く機会の多い方はぜひお見のがしないようお勧め致します。

伊豆大島  
観光特派員  
制度

## 伊豆大島 観光特派員

### 登録申請 受付中!!

友から友へ、伊豆大島から  
日本全国へ・世界への  
観光客誘致ネットワークづくり

伊豆大島観光特派員制度…近年続いている観光客減少を打開するため、島外の方に伊豆大島観光特派員に登録していただき、観光客誘致ネットワークづくり・伊豆大島観光再生を目的として作られた制度です。

観光特派員になると、とってもオ・ト・ク

**トクテン 1** 東海汽船の料金が **10～20%OFF!!**

**トクテン 2** 島内公共施設が **50%OFF!!**

**トクテン 3** 歓迎協力店の各種サービス  
土産物店、観光タクシー、レンタカー、レンタサイクル、その他

島外の方なら、どなたでも ①氏名 ②住所 ③電話番号  
を明記して登録完了!

登録は、大島町観光商工課窓口へ! FAX・メール・郵送で申込書をお送りください。  
※申込書は、大島町役場観光工課で配布しています。

※登録される方は18歳以上をお願いします。  
※世帯代表の方お一人又はグループの代表お一人様のみ登録対象となります。  
(但し、割引サービスを受ける場合「東海汽船割引乗船券申込書」・「お客様(誘致客)紹介カード」の提示が必要です。)

登録証明書は、本人へ無料で発行! 登録後、証明書・必要書類・その他資料をお届けします!

有効期限は発行日から2年間 期間終了後は再申請により、特派員として継続されます。

[受付窓口]  
大島町観光商工課

〒100-0101 東京都大島町元町1丁目1番14号

**Tel 04992-2-1446 Fax 04992-2-1371**

**Mall kankou@town.oshima.tokyo.jp**

大島町観光商工課・観光振興実行委員会・観光客誘致部会

# 騒音苦情にご配慮をお願いします

ホンダエアポート周辺では、下の図面のとおり多数の騒音苦情が発生しており、対策に苦慮しております。

図面を見ていただくと R/W14 のクロスウインド周辺、R/W32 のクロスウインド周辺およびエントリーの周辺で多く発生していることがわかります。

対策としては、

1. 定められた経路を正確に飛行する。
2. 規定の高度に達したら速やかに巡航回転までパワーを絞る。
3. エントリーレグでホールドする場合、同じ場所で何回も旋回しない。

(下から見ると騒音とともに非常に目障りのようです。)

これらの事に留意して極力騒音苦情を発生させないフライトをお願いします。

この経路図は、最新の騒音苦情地域を記して運航管理室に掲示してあります。

飛行の前に必ず確認するようにお願いします。



## 電子機器の使用制限について

下記の電子機器の使用に関しましては、制限をさせていただいております。  
飛行中の安全対策にご理解とご協力お願い致します。

- ・航空法に抵触するもの

2011年4月1日電子機器の使用を制限されています。違反者には50万円以下の罰金が科せられます。

- ・マグコンに重大な誤差を生じさせる恐れのある機器の配置。

携帯カメラ、ビデオカメラの設置

- ・グレアシールド上に外部視認を妨げる恐れのある機器の配置

携帯カメラ、ビデオカメラの設置

ホンダフライングクラブ会員の皆様は全員がご理解いただき遵守していると思います。

今後も変わらず安全な飛行をしていただくようお願い致します。

クラブ事務局

## メールアドレスを作成しています

クラブ理事の皆様のご協力等により事務局では70名程のメールアドレスを把握しています。

5月30日には特定操縦技能審査対策講習会開催のご案内、7月13日にはクラブ競技大会のご案内をメールで送信しています。

会員の方でこのメールを受信していない方は大変お手数ですがクラブ事務局アドレス [club@honda-air.com](mailto:club@honda-air.com) へ会員番号、お名前、メールアドレスをご連絡お願い致します。

安全情報等をタイムリーに皆様へご連絡できるようにメールを活用していきたいと考えておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

クラブ事務局

## 新入会員紹介

No10079	大滝 誠一 様	2013.02.01	入会
No10129	米澤 正泰 様	2013.02.01	入会
No05803	塚本 信宏 様	2013.08.01	入会
No20001	松岡 宏 様	2013.08.01	入会

## クラブ員の皆様へ



- 7月の特定操縦技能審査対策講習会に参加された方は審査のイメージがつかめたと思います。

講習会の中でもご案内致しましたがこの審査は合否判定そのものよりも各操縦士が審査員とともにフライトを振り返ることで技量の底上げを図り、航空事故を未然に防ぐことが目的です。積極的に不明な部分を確認し、受審してください。

- 特定操縦技能審査は年度末にかけては大変混雑が予想されます。出来るだけ余裕を持ってお早目に受審して下さるようお願いいたします。

ウィングニュース 224号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1111(代表)

